



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月7日

上場会社名 株式会社 朝日ラバー

上場取引所 東

コード番号 5162 URL <https://www.asahi-rubber.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 陽一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 久保田 敬之

TEL 048-650-6051

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,923	4.6	45	250.3	46	223.9	31	602.2
2025年3月期第1四半期	1,838	10.4	12	—	14	29.2	4	31.7

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 35百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 57百万円 (69.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	6.94	—
2025年3月期第1四半期	0.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	9,994	4,799	48.0
2025年3月期	9,299	4,880	52.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 4,799百万円 2025年3月期 4,880百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,844	4.0	98	—	102	—	70	—	15.34
通期	7,643	0.0	160	—	159	409.8	107	—	23.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	4,618,520 株	2025年3月期	4,618,520 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2026年3月期1Q	55,645 株	2025年3月期	55,645 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期1Q	4,562,875 株	2025年3月期1Q	4,560,391 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により、上記予想値と異なる場合があります。

なお、上記予想値に関する事項は添付資料1ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社グループは「私たちは人を豊かにしてグローバル社会貢献度が高い技術会社になる」ことを目指し、2030年を見据えた「AR-2030VISION」を掲げています。当連結会計年度は、「AR-2030VISION」の実現に向けて2023年4月からスタートした第14次三か年中期経営計画の最終年度となり、「魅力を高め、新たな価値を提供する」を経営方針に、重点事業である光学事業、医療・ライフサイエンス事業、機能事業、通信事業のさらなる成長に注力しております。

当第1四半期連結累計期間における事業環境は、インフレや円安による資源価格や物価上昇、米国の通商政策等により世界的に先行き不透明な事業環境が続きました。このような状況のもと当社グループは、お客様の要望に素早く応える計画的な生産活動や事業の魅力を高めて貢献する機会を増やす活動を展開し、各重点事業分野への施策を積極的に進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は工業用ゴム事業、医療衛生用ゴム事業とも販売が増加し連結売上高は19億2千3百万円（前年同期比4.6%増）となりました。利益面においては連結営業利益4千5百万円（前年同期比250.3%増）、連結経常利益は4千6百万円（前年同期比223.9%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は3千1百万円（前年同期比602.2%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

工業用ゴム事業

工業用ゴム事業では、自動車向け製品の受注は、自動車内装照明用のASA COLOR LEDの売上は減少しましたが、スイッチ用など精密用ゴム製品の受注が増加いたしました。また、卓球ラケット用ラバーの受注も増加いたしました。自動認識機器に使用されるRFIDタグ用ゴム製品の受注も好調に推移いたしました。今期後半の受注は大きく減少する見通しです。

この結果、工業用ゴム事業の連結売上高は14億7千2百万円（前年同四半期比4.9%増）となりました。またセグメント利益は5千7百万円（前年同四半期比69.9%増）となりました。

医療・衛生用ゴム事業

医療・衛生用ゴム事業では、診断・治療向けの採血用・薬液混注用ゴム栓が増加いたしました。また、医療用逆止弁、プレフィルドシリンジガasket製品についても、堅調に推移いたしました。

この結果、医療・衛生用ゴム事業の連結売上高は4億5千1百万円（前年同四半期比3.7%増）となりました。セグメント利益は4千6百万円（前年同四半期比8.6%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて6億9千5百万円増加し、99億9千4百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金、電子記録債権及び仕掛品が増加したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べて7億7千6百万円増加し、51億9千5百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金、一年内返済予定の長期借入金及び長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて8千1百万円減少し、47億9千9百万円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

また、当社グループでは各事業の受注状況に基づき、生産能力を検討し設備投資を実施、また新たな事業分野への研究開発投資を積極的に実施しております。その必要資金については財政状態の良化を考慮しながら、主に売上代金及び金融機関からの借入金による調達を基本としております。

なお、当第1四半期連結会計期間末における借入金及びリース債務を含む有利子負債の残高は23億8千7百万円となっております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月14日に「2025年3月期 決算短信」で公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,968,019	2,466,614
受取手形及び売掛金	1,650,510	1,647,794
電子記録債権	283,258	346,381
商品及び製品	412,609	413,871
仕掛品	416,620	494,213
原材料及び貯蔵品	211,498	233,000
その他	132,930	84,335
貸倒引当金	△1,500	△1,500
流動資産合計	5,073,948	5,684,711
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,094,545	1,094,365
機械装置及び運搬具（純額）	1,322,999	1,369,614
土地	827,533	827,533
その他（純額）	241,268	281,496
有形固定資産合計	3,486,347	3,573,009
無形固定資産	41,799	38,592
投資その他の資産		
その他	695,892	697,302
貸倒引当金	△440	△440
投資その他の資産合計	695,452	696,862
固定資産合計	4,223,598	4,308,464
繰延資産	1,465	1,381
資産合計	9,299,013	9,994,557
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	334,798	429,317
電子記録債務	453,016	512,803
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	500,896	569,834
未払法人税等	17,127	24,528
偶発損失引当金	34,513	34,513
その他	700,326	825,464
流動負債合計	2,840,677	3,196,460
固定負債		
長期借入金	587,548	973,792
役員株式給付引当金	11,205	12,959
退職給付に係る負債	945,104	967,100
その他	34,035	44,830
固定負債合計	1,577,892	1,998,683
負債合計	4,418,570	5,195,143

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	516,870	516,870
資本剰余金	462,350	462,350
利益剰余金	3,417,496	3,403,223
自己株式	△33,646	△33,646
株主資本合計	4,363,069	4,348,796
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99,709	95,441
為替換算調整勘定	303,336	243,906
退職給付に係る調整累計額	114,327	111,269
その他の包括利益累計額合計	517,373	450,617
純資産合計	4,880,443	4,799,414
負債純資産合計	9,299,013	9,994,557

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,838,742	1,923,681
売上原価	1,441,175	1,463,387
売上総利益	397,566	460,294
販売費及び一般管理費	384,685	415,174
営業利益	12,881	45,120
営業外収益		
受取利息	556	1,211
受取配当金	2,879	2,873
雑収入	1,868	3,888
営業外収益合計	5,304	7,972
営業外費用		
支払利息	1,625	3,093
為替差損	1,509	2,943
雑支出	810	939
営業外費用合計	3,945	6,976
経常利益	14,239	46,116
特別損失		
固定資産除却損	829	3,676
特別損失合計	829	3,676
税金等調整前四半期純利益	13,410	42,439
法人税等	8,901	10,779
四半期純利益	4,508	31,660
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,508	31,660

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	4,508	31,660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,682	△4,267
為替換算調整勘定	49,551	△59,429
退職給付に係る調整額	△1,583	△3,057
その他の包括利益合計	52,650	△66,755
四半期包括利益	57,159	△35,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,159	△35,095

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	111,518千円	111,902千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	工業用ゴム事業	医療・衛生用ゴム事業	合計
売上高			
日本	1,077,250	325,374	1,402,624
アジア	304,710	108,825	413,536
北米	17,039	-	17,039
ヨーロッパ	4,117	1,424	5,541
その他	-	-	-
顧客との契約から生じる収益	1,403,117	435,624	1,838,742
その他の収益	-	-	-
外部顧客への売上高	1,403,117	435,624	1,838,742
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-
計	1,403,117	435,624	1,838,742
セグメント利益	34,116	43,174	77,291

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	77,291
全社費用（注）	△64,410
四半期連結損益計算書の営業利益	12,881

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	工業用ゴム事業	医療・衛生用ゴム事業	合計
売上高			
日本	1,143,213	328,220	1,471,434
アジア	289,058	123,453	412,512
北米	32,235	—	32,235
ヨーロッパ	7,500	—	7,500
その他	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	1,472,007	451,674	1,923,681
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,472,007	451,674	1,923,681
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,472,007	451,674	1,923,681
セグメント利益	57,976	46,906	104,883

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	104,883
全社費用（注）	△59,763
四半期連結損益計算書の営業利益	45,120

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。